

ニコニコハウス鶴里 令和4年度事業計画

事業方針	所員さんの働く場、活躍の場として一人一人の役割を大切にしながら、仕事と余暇のバランスやメリハリをつけ事業を行う。また衛生管理、健康管理などを通して元気に安心して過ごす。
利用定員	所員定員 40名（現員51名）
職員配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所管理者：常勤1名（生活支援員と兼務）</li> <li>・サービス管理責任者：常勤2名（生活支援員1名と兼務）</li> <li>・生活支援員：常勤6名（管理者1名、サービス管理責任者1名、調理員1名1名兼務）、嘱託3名（調理員1名と兼務）、非常勤23名（調理員6名、運転職員2名と兼務）</li> <li>・看護職員：非常勤2名 ・調理員：常勤1名（生活支援員と兼務）嘱託1名（生活支援員と兼務）、非常勤5名（生活支援員と兼務） ・運転職員：非常勤2名（生活支援員と兼務）</li> </ul>
業務内容	<p>1、生産活動 5つの部署（パン屋、しばり屋、弁当屋、買い物・販売、鳴海出張所）に分かれての生産活動</p> <p>2、余暇活動 ＜その他＞ 相談（オンブズマン訪問など）、健康・医療・生活支援、体験実習・ボランティア・専門職実習・インターンシップ等の受け入れ</p>
重点計画	<p>1. 個別支援の充実、研修の参加</p> <p>2. 所員の状況や将来的な支援度に合わせた作業内容、作業場所の検討、実施</p>
細目整備	<p>＜苦情解決/リスクマネジメント＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリ・はっとレポートの積極的な提出と分析、再発防止対策の検討の実施</li> <li>・苦情相談:担当窓口の設置 ・あいち福祉オンブズマン訪問（年1回）</li> </ul> <p>＜防災・防犯・環境整備＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練 消防設備点検 自主防災点検</li> <li>・業者による害虫駆除、排水管清掃、貯水槽清掃、グリストラップ清掃、保守、修理</li> </ul> <p>＜ミーティング＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼、振り返りシート（毎日） ・常勤会議（隔週） ・各部署会議（月1回）</li> <li>・ニコつる全体会議</li> </ul> <p>＜研修＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・嘱託医による勉強会、職員会議での勉強会、外部研修への参加</li> </ul> <p>＜その他＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康管理…日々の体調チェック、健康診断</li> <li>・衛生管理…施設内大掃除、厨房内設備、器具、食材等の衛生管理、検便の実施（毎月）など</li> <li>・協力医療機関…大高クリニック（年1回の訪問相談、年1回の職員勉強会）</li> <li>・生産活動…所員の支援度に合わせ、将来を見据えた作業内容の構築。 パン屋…一人一人のコミュニケーション、やりがいを増やす。継続するための業務の整理（メニューの整理、新メニューの開発、マニュアルの整備など）。 弁当屋…厨房に入る所員が減少するため弁当屋全体の作業の見直しが必要。清掃や厨房外の作業も作業項目として組み込む。 しばり屋…所員の適切な作業を確認し、針やハサミを使う作業を行う方を決める。所員さんのケアに重点を置けるよう作業の簡略化、工程を見直す。強度行動障害支援事業からのアドバイスを基に視覚化など個別支援を進める。 買い物・販売…所員さんの役割を一人ひとつ見つける。自主製品の販売先を探し、新商品の検討も行う。 鳴海出張所…個別支援の充実。個々での取り組みに対しミーティングで評価を行い、より良い環境を作る。厨房を活かしたおやつ作りなど段階的に活動の幅を広げる。</li> </ul>